

令和6年度地域ケア会議報告書

~地域ケア会議の参加者と創った取り組み~



個別課題の解決、ネットワークの構築、地域課題の 発見等の実績を積み上げ、地域づくり、社会資源の 開発へとつながった地域ケア会議、創設された事例 の報告です。



NO	包括名	タイトル
★ 1	坂下	内津スマイル
★ 2	東部	SNC(関田脳トレクラブ)
★ 3	南城	てがわのつどい 〜神領住宅児童遊園 ラジオ体操の取り組みから〜
★4	高蔵寺	川辺のY. Yサロン 〜認知症カフェを活用した子どもも高齢者もつながる みんなのたまり場〜
5	高森台·石尾台	認知症当事者会
6	高森台•石尾台	~認知症になっても安心して暮らせるまち 押沢台~
7	高森台·石尾台	気功体操教室 木附動こう会 ~ハンデがあっても地域の役に立ちたい~
8	藤山台·岩成台	認知症家族介護者のための交流会 IN岩成台
9	藤山台∙岩成台	みんなが知りたい介護のいろは
10	高蔵寺	松本クラブ
11	高蔵寺	音楽のひろば
12	南城	ラジオ体操の取り組み
13	松原	下原住宅カラフルサロン
14	松原	東野さわやか健康麻雀クラブ
15	東部	よつ葉の会 (家族介護者交流会)
16	鷹来	みんなで体操 ~ほほえみクラブ~
17	柏原	すこやか椅子ストレッチ
18	柏原	Café よってっ亭
19	柏原	布楽おしゃべり会
20	柏原	サロン フェリー
21	柏原	未来ヴィレッジ手仕事プロジェクト
22	西部	ぎゅうぎゅう倶楽部
23	西部	高山にこにこサロン
24	味美·知多	ふるさと散歩の会

書のまち春日井「道風くん」

内津スマイル

きっかけ 血縁、地縁関係が強い地域の 一方で孤立している世帯もあること、老 人クラブが解散するなど高齢者が集まり 交流する機会がないことの課題があった。

メンバー

区長 · 区会役員 · 民生委員 · 地域住民 · 地域包括職員

取り組み内容・活動内容

町内の高齢者にアンケートを実施してニーズを把握した。アンケート結果を住民と共有し、高齢者が継続的に活動参加ができる場を町内で設けた。活動内容は圏域内にあるスポーツクラブのインストラクターに講師を依頼し、週1回1時間ストレッチや体操を行っている。







内津区の皆様へ

65歳以上の方を対象に8月~9月にかけて「春日井市 地域包括支援センター坂下」の職員がアンケートのためご 自宅を訪問させていただきます。ご協力よろしくお願いい たします。

アンケートでは内津区にお住まいの65歳以上の高齢者の方の生活の困りごとや将来の不安、健康についてなど、いろいろなお話をお聞かせください。

尚、春日井市地域包括支援センター坂下の職員は<u>「地域</u> 包括支援センター職員証明証」を携帯しアンケート前にご 提示いたしますのでご確認ください。

春日井市地域包括支援センター坂下とは? 春日井市から委託を受けて、坂下中学 の区にお牛いの高齢者の総合的な相談や

職員は社会福祉士・保健師・主任ケア マネジャーの専門職で社会福祉法人春生 会の職員です。 毎日井市地域包括支援センター版下 所在地: 春日井市神屋町 1306 番地 1 特別機獲者人ホームあさびが丘内 番誘: 0568-93-1314

営業日:月~金 9:00~17:30 土・日・祝 12/29-1/3は休み

良かったこと・成果・今後の展望

由緒ある神社の維持や祭りごと等は世帯主である男性が出るという習慣の土地柄で女性が 集まる場がなかったため女性中心で活動内容を考え、継続的に実施できている。活動が開 始して1年未満だが口コミで参加者が増え、町内の65歳以上の女性の3割が参加されて いる。

S N C (関田脳トレクラブ)

きっかけ

- ○一人暮らしや高齢者のみの世帯が増え ている。
- ○男性が参加しやすい交流の場が少ない。

メンバー

区長、老人会役員、民生委員、ケアマネ ジャー、地域包括職員

取り組み内容・活動内容

地域で男性が徒歩圏内で気軽に参加できる居場所をつくる。認知症予防の取り組みとして 手先を使う麻雀、囲碁、将棋を気軽に行えるよう、活動の場所は身近なお寺である林昌寺 にて第2、第4木曜日 午後1時から午後4時まで 開催。茶話会タイムもあり。



令和6年10月より地域のみなさんが気軽に集える活動を スタートしました!ご参加お待ちしております。

日にち:毎月第2・4木曜日

時間:午後1時~午後4時

場 所:林昌寺(春日井市林島町105)

※駐車場、駐輪場あります。

※夏(7月~9月)は関田第3公民館で行う予定です。

内 容:健康麻雀、囲碁、将棋を用意しております。

好きな活動をお選びください。 おしゃべりだけでの参加も OK です!

年会費:500円 参加費:1回100円

問い合わせ

後援 春日井市社会福祉協議会 地域福祉コーディネーター ☎0568-85-4321







子どもの家を利用する子どもたちが、作成してくれた看板です。

お寺は広いので、助かります!

良かったこと・成果・今後の展望

男性が気楽に集まれる居場所づくりについて様々な視点から検討を重ねた。身近なお寺の協力も得ることができ、多数の参加者がある。今後は看板をつくってくれた子どもたちとの多世代交流もしていけると良い。

てがわのつどい

~神領住宅児童遊園 ラジオ体操の取り組みから~

きっかけ

- ・住み慣れた地域で気軽に集まる場所があるといい
- ・体操など介護予防を図りたい
- ・ラジオ体操は屋外で天候に左右されやすいため雨天中止時や 冬場、猛暑時も活動ができる場所で定期的に活動したい
- ・ラジオ体操の後、ちょっとお喋りしたり交流できるといい

と地域住民から声があがり、茶話会実施に向けて動きだした。

メンバー

自治会会長 ラジオ体操代表 (民生委員) ラジオ体操参加者 地域福祉コーディ ネーター 地域包括職員

取り組み内容・活動内容

毎月第3木曜日9時から、神領住宅児童遊園でラジオ体操第一、第二を実施。 ラジオ体操の後、小学校の貸しスペースに場所移動し、9時半から11時に茶話会を開催。 ※令和7年1月からは、ラジオ体操の開催場所も小学校の貸しスペースに変更して 「てがわのつどい」として、ラジオ体操と茶話会を同じ場所で開催している。





良かったこと・成果・今後の展望

令和 6 年 4 月から気軽に集まる場としてラジオ体操の取り組みが始まった。参加者から「ラジオ体操後に茶話会をしたい。」と声があがり、集会所などがない地区だが、学校側にご理解いただき、小学校の貸しスペースを利用しての茶話会が開催できることになった。令和 6 年 1 2 月 1 9 日第 1 回の茶話会は 7 名が参加し、世間話や地域の話題、茶話会のネーミングを行い「てがわのつどい」の今後についてなど、会話に花を咲かせていた。令和 7 年 1 月からは天候に左右されず、より気軽に集える

ようラジオ体操も小学校で開催することとなった。

今後も地域住民が気軽に集まれる茶話会を目指していきたい。

川辺のY.Yサロン

~認知症カフェを活用した 子どもも高齢者もつながる みんなのたまり場~

きっかけ

- ・「認知症カフェの知名度が低い」「活用しやすくするために交流会をしたいが、登録店だけでは難しい」「認知症ボランティア活動の場を探しているが、分からない」との課題があった。
- ・登録店のある地域は、核家族が多く、地域 交流が少ない実態があった。また、民生委員 不在地域で見守りに課題があった。

メンバー

川辺の絵本サロン(認知症カフェ店主)、他地区民生委員、認知症サポーター、住民ボランティア、(株)スペース・ハウス・ラボ、地域住民、地域包括職員 他

取り組み内容・活動内容

- ・みんなのたまり場「誰でもふらっと立ち寄り、自由な時間を過ごせる場」 毎週月曜日 11月~3月(15時~16時30分) 4月~10月(15時~17時) 参加費:大人100円、子ども無料 お菓子・飲み物あり
- ・イベント「歌・紙芝居や絵本の朗読・お楽しみ会などを通じた交流会を開催」 不定期(月曜日 13時30分~15時) 参加費:大人300円、子ども無料













良かったこと・成果・今後の展望

「ありがとう・たすけてと言える居場所作り」への共感から、繋がりのなかったメンバーが 集まって運営をしている。登録店だけではできなかった交流会や居場所としての活用が、住 民や企業の協力により実現できた。皆でアイディアを出し合い、さらに集いやすい場となる よう内容を工夫し、自ら無理なく出来ることを楽しみながら行っている。

認知症当事者会

きっかけ

認知症が進み、サロンに参加できなくなった人たちの 新たな居場所を作りたいと意見があり、地域の元介護 者等の協力を得ながら、当事者会が始まる。

メンバー

地域住民 地域福祉コーディネーター 地域包括職員

取り組み内容・活動内容

月1回午前中、地域の会場にて茶話会等を行う。参加している本人(当事者)の言葉や 内容は間違っていても否定しないと決めて開催している。

本人が、得意な趣味を活かして他の参加者に教える講師役を務めることもある。 参加し続けられるよう前日の訪問、連絡や当日の送り迎え等の工夫も行っている。 また会場では一緒に来た家族介護者が、介護の悩みや相談ができるスペースも設けており、希望に応じて地域包括職員が相談に乗っている。







良かったこと・成果・今後の展望

本人たちもメンバーも互いに顔の見えるフラットな関係ができ、本人達にとって気兼ねなく安心して話せる場として定着することができた。

認知症当事者の声(意見)を、市の施策に反映できるように提言していく。

G

~ 認知症になっても安心して暮らせるまち 押沢台 ~

きっかけ

地区の高齢化が進む中、【認知症】は身近な問題である。【認知症】という言葉自体に拒否反応があるが、【認知症を理解すること】は、とても大切なことと考える。

メンバー

地区社会福祉協議会会員・地域住民・ 民生委員・老人会会員・ケアマネ・地域福祉コーディネーター・地域包括職員等

取り組み内容・活動内容

【認知症】を我がことと身近な問題と考え、できるだけ住み慣れた押沢台で安心して生活を続けていくために具体的な対応方法等を学ぶ場を設けた。

年複数回実施 第1回目は、日常的に認知症高齢者の介護に携わる介護の専門職から直接アドバイス・体験談が聞ける場を設けた。

(地域のデイサービス・ヘルパー・訪問看護が協力)

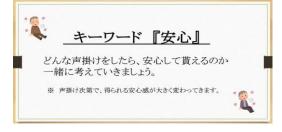


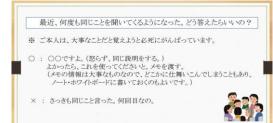


配布資料の一部

認知症の人との関わり方

~ 介護の専門職からのアドバイス ~ こんな時 こんな声 掛けいかがでしょうか





良かったこと・成果・今後の展望

地域広報誌を通じて、取り組みの趣旨や企画を案内することで、多くの地域住民の方に参加 していただくことができた。介護現場での声かけ・対応等を伝えることで、サロン等での認 知症の方への具体的な対応を学ぶことができる。

次回は、春日井市民病院 認知症看護認定看護師さんを招き実施する。

G

気功体操教室 木附動こう会 ~ハンデがあっても地域の役に立ちたい~

きっかけ

コロナ禍以降、活動再開したのは若い世代 の集まりだけ。「激しく動けない高齢者で も参加できる体操教室」「見守り合いがで きる場の再開」ができるとよい。

メンバー

太極拳教室の先生、区長、地域福祉コー ディネーター、地域包括職員

取り組み内容・活動内容

ご高齢となった住民の方でも不安無く参加できるように、教室の内容は「気功を取り入れたゆったり体操」に決定。八段錦、練功、5分間養生功を中心に、深い呼吸を感じながらゆっくりと筋肉をほぐします。





途中、休憩やおしゃべりも挟みつつ、参加者の身体状況に合わせて立っても座ってもできる内容となっています。「身体が暖かくなった」「体が軽くなった」「久々にご近所さんと会えて良かった」とのお声をいただいています。

自分も目が不自由だけど、地域のためになる なら。教室を続ける上でラジカセ操作や会場 の管理表記入などの協力があれば助かる。



良かったこと・成果・今後の展望

お身体への良い影響はもちろん、参加者の方に先生のフォローなど役割を担っていただくこともできた。また、眼に障がいがある先生のように何かしらのハンディキャップがある方でも、 周囲の協力体制を整えることで担い手として活躍の場を広げることができた。今後は、リズム 体操を取り入れる・おしゃべりタイムが多めの日を作るなど、より多くの方が参加しやすい場 になるよう話し合っていく。

認知症家族介護者のための交流会 IN 岩成台

きっかけ

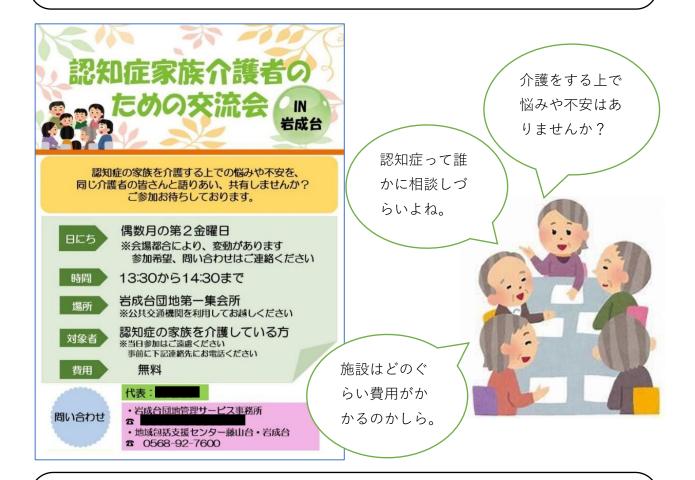
認知症家族介護者のための交流会 IN 藤山台を知った地域住民より岩成台地区でも開催をしてほしいと希望があった。

メンバー

認知症家族介護者のための交流会の参加希望者・民生委員・UR賃貸住宅生活支援アドバイザー・地域住民・地域福祉コーディネーター・地域包括職員

取り組み内容・活動内容

認知症の家族を介護している方、介護の経験がある方を対象に当事者同士で介護の経験談や悩みごとなどの話しができる場として、偶数月の第2金曜日に岩成台団地第一集会所で開催。



良かったこと・成果・今後の展望

介護をされている方の中には、自分だけで悩み誰にも相談ができない方などがみえる。参加することにより、介護経験のある方や現在介護をしている方と日常的に起こりうる困りごとなどを共有することができて、気持ちが楽になったとの意見を聞くことができた。

みんなが知りたい介護のいろは

きっかけ

認知症家族介護者のための交流会開催時、 制度やサービスについて、自分たちでは分 からないことが多いという課題があがった。

メンバー

認知症家族介護者のための交流会の参加者・民生委員・UR賃貸住宅生活支援アドバイザー・地域住民・地域福祉コーディネーター・地域包括職員

取り組み内容・活動内容

交流会で話題にあがった制度やサービスなどを自分たちが知るとともに、同じように介護をしている方やこれから介護をされる方に向けて、介護に携わる専門職や事業所を招いて 年4回程度、一緒に学びの場をつくるための定期的な勉強会を開催。



良かったこと・成果・今後の展望

『準備や調整は大変だが、参加者から「いろいろ知ることができて良かった」「また参加 したい」などの声をかけていただきうれしかった』とメンバーの方よりご感想をいただい ています。

松本クラブ

きっかけ

松本区の老人会、子供会がなくなったことで集まる機会や場所が無い。

誰もが集えるコミュニティの場を作りたい。

メンバー

区長

民生委員

地域住民

地域包括職員

取り組み内容・活動内容

令和6年4月にカラオケ部門、体操部門として開始。町内でアンケートを実施したところ、 囲碁、将棋、健康麻雀も希望する声があり、カラオケと同日・同時刻に別室で開催した。 どなたでもどれでも好きな活動に自由に参加できる場を設けることができた。



カラオケ

第2日曜日 13時30分~16時

体操

第4水曜日 13時30分~14時30分



松本公民館 2階

参加費

町内の方 : 1回100円 他地域の方: 1回200円



良かったこと・成果・今後の展望

体操部門では毎回約10名ほどの参加者があり、新たなコミュニティの場となっている。 周知することでもっと参加者を増やすことが出来るのではないかと思われる。 部門ごとにリーダーをつくり負担を分散化し、永く継続出来るようにしていきたい。

9

音楽のひろば

きっかけ令和5年度の地域ケア会議で「誰もが気軽に集え、気軽に話し合える認知症に理解のある居場所作り」に取り組んでいこうということになり、おれんじプラスカフェの登録店店主様方と意見交換し、店主のライフワークにもなっている音楽を通して地域の居場所になればとスタートしました。

メンバー

認知症カフェ店主 民生委員、主任児童委員 地域住民、地域包括職員

取り組み内容・活動内容

喫茶店の定休日を利用して開催しています。2部構成になっており、1部は楽器の生演奏を楽しんでいただきます。聞いたことや見たことのない珍しい楽器も間近で見たり、音色を聴くことができます。コーヒーや紅茶とともに近くに座られた方とのおしゃべりもできます。2部はキーボードの演奏に合わせて懐かしい唱歌や流行歌をみんなで歌います。

アイリッシュフルートとバンジョーの演奏



案内チラシ

場所 「カフェ・カレドニア」 第4木曜日 10:00~11:30 参加費 500円



フラダンスとボンゴの演奏



キーボードに合わせて歌う様子



良かったこと・成果・今後の展望

毎回、店内がいっぱいになるほどたくさんの方が参加下さり、賑やかな時間を過ごされています。懐かしい曲をみんなで歌うと昔を思い出し涙を流される方もおられます。参加者の方の活き活きとした笑顔を見ると良かったなと思います。今後は多世代の方を含めより多くの方に周知し地域の居場所として定着していくことを望んでいます。

ラジオ体操の取り組み

きっかけ

地域住民から「地区内で集まれる場がない。交流する機会が少ない。気軽に誰でも関わることのできる場があるといい。」との声があり、地域で集まる場ができないか話し合いを行う。「気軽に集まることのできる場所で、誰もが知っているラジオ体操ができるといい。」と要望があり、神領住宅児童遊園でラジオ体操を開催していくこととなった。

メンバー

自治会会長 民生委員 地域住民 地域福祉コー ディネーター 地域包括職員

取り組み内容・活動内容

令和6年4月から毎月第3木曜日9時より神領住宅児童遊園にて開催。 自治会で購入したラジカセを使用し、ラジオ体操第一と第二を実施。









良かったこと・成果・今後の展望

令和6年4月にラジオ体操を開始して以降、毎回10名前後の地域住民が参加し、ラジオ体操が定着しつつある。「ラジオ体操が終わった後に茶話会をしたい。」といった声も聞かれ、ラジオ体操後、みんなが集まる場所として出川小学校があがった。

その後、出川小学校の協力もあり、小学校でラジオ体操と茶話会「てがわのつどい」を実施できるようになり、地域で気軽に集まり交流する場を広げていくことができた。

G

下原住宅カラフルサロン

きっかけ

下原住宅では、独居の高齢者も増えてきたため、外出のきっかけになるように入居者同士の交流の場としてサロンの取り組みを始めた。

メンバー

市営下原住宅自治会長 市営下原住宅の住民 地域包括職員

取り組み内容・活動内容

毎週火曜日と金曜日の道風くんの移動販売後に活動を行っている。花壇の手入れ、移動販売後には下原住宅の集会場にメンバーが集い、トランプ等のゲームをしながら茶話会を行っている。







良かったこと・成果・今後の展望

住民同士が気軽に集える場ができ、下原第 2 住宅の住民も参加ができるようになった。今後も地域住民が集会場に集い、トランプや将棋、麻雀等を通して住民同士が交流できる場にしていきたい。

東野さわやか健康麻雀クラブ

きっかけ

老人会の会員数が減少してきた。 東野町に捉われず、麻雀を通して 交流がしたい。

メンバー

松寿会(老人会)会長、会員 地域住民 地域包括職員

取り組み内容・活動内容

- 毎月第2、第4土曜日13:00~16:00 松原(三又)老人憩の家にて麻雀の実施。参加費1回100円。
- ・麻雀初心者も参加可能。動画を見てルールの勉強や、初心者同士での対戦をすることで 誰でも参加しやすい活動になっている。



- ・初心者の方は動画を見てルールの確認からスタート。
- ・経験者に教えてもらいながら対戦します。
- ・経験者同士の熱い対戦もあります。

- ・女性の参加率が高め。
- ・他地区の方でも参加いただけます。
- ・適宜休憩し、茶菓子を食べながら 談笑タイム。



良かったこと・成果・今後の展望

- ・東野地区以外の方の参加もあり、交流ができている。
- ・麻雀を通して頭の体操ができ、認知症予防の効果が期待できる。
- ・初心者でも気兼ねなく参加ができ、経験者が初心者に教えることで参加しやすい 環境がある。

よつ葉の会 (家族介護者交流会)

きっかけ

- ○介護をしている方同士の情報交換や気持ちの共 有をする場がない。
- ○交流会の案内や情報が周知されていない。

メンバー

地域住民、家族介護者、介護経験者、ケアマネジャー、地域包括職員等

取り組み内容・活動内容

○介護をしている人たちが交流できる場を開催。コロナ禍の前は、月1回第3水曜日に総合福祉センター内にある喫茶ニューロイヤルで介護をしている方が集まってお話されていたので、同じ曜日・場所で開催してみる。

<u>○定期的に「ミニ講座」を開催。</u>地域のケアマネジャーと、福祉用具業者の方や、栄養士、薬剤師、理学療法士、デイサービス職員など介護に関わる方に順番に参加していただき、 最新の福祉情報を得るとともに気軽に相談できるような機会にする。



よつ葉の会

開催のお知らせ↩

介護をしているご家族の方、介護経験者の方の交流会を開催します# 日常の悩みごとや介護の体験談を#

同じ悩みを抱えている方と話してみませんか?⇔ 気楽にコーヒーなど飲みながら、情報共有しながら気分転換しましょう

日 時:1月15日(水) 午後1時30分~午後3時頃 年日第3水曜日に開催(東面に年間予定表表が)

場 所:喫茶 ニューロイヤル

春日井市浅山町1丁目2-61 (総合福祉センター内) ←

内 容:交流会、ミニ講座←

「持ち物:飲み物代(実費 350 円~) ↩



ミニ講座 『福祉用具』に ついて 最新の歩行器な どにふれ、勉強 になりました。







良かったこと・成果・今後の展望

介護に関する知識や情報を得られることが良かったという声がある一方で、学習よりももっと同じ立場の人とおしゃべりがしたい!愚痴を言いあいたい!という要望もあり、ミニ講座の開催頻度や、参加しやすい開催曜日などの再検討を行い、よりニーズに合う会に発展していけるようサポートしていく。

みんなで体操~ほほえみクラブ~

きっかけ

「コロナをきっかけに外出の機会や運動の機会が減ってきた。近所で皆が集まり体操ができる場がほしい。」という希望が地域の住民から聞かれた。

メンバー

- ・桃山区区長 ・老人会会長
- ・民生委員
- ·地域住民
- ·地域包括職員

取り組み内容・活動内容

講師派遣事業を活用し、さぼてんクラブに3ヶ月間ゴムバンドを使った体操の指導を受けた。その後、住民主体のサロンとして立ち上げをし、毎週木曜日に活動を行っている。受付や会場の準備などは参加者で行い、号令を吹き込んだテープに合わせて参加者も一緒に声出しをしている。







良かったこと・成果・今後の展望

コロナが第5類となったことで、会場である特別養護老人ホームの地域への開放がしやすくなり、体操をしたい方とのマッチングができた。毎回、20名ほどの方が参加をされている。代表者はあえて決めず、特定の方に負担が大きくなることなく、参加者全員で協力したサロン運営ができている。

すこやか椅子ストレッチ

きっかけ

弥生集会所周辺に住む複数の高齢者より「免許証を返納して体操教室に通えなくなったからデイサービスで運動したい」「歩いて通える場所で運動できると良い」という相談が地域包括に寄せられた。

新しく運動教室を立ち上げることはできないだ ろうか?

メンバー

区長、地区社協会長、集会所で ヨガを教えているヨガインスト ラクター、地域福祉コーディ ネーター、地域包括職員で話し 合い、お試しの会を開催。その 後、お試しの会の参加者も交え て話し合いを行った。

取り組み内容・活動内容

第2、第4金曜日の13時30分~14時30分に弥生集会所にて開催。 高齢者が参加しやすいように、椅子に座って行うストレッチを行っています。



交通児童遊園のある弥生公園内にある集会所です。介護予防のためにストレッチをやってみたい!という方であれば、どなたでも参加できます(参加費 1回500円)



良かったこと・成果・今後の展望

区長より紹介していただいたヨガインストラクターの先生が、かねてより高齢者の介護 予防に関心を抱いており快く講師を引き受けて下さったこともあり、最初の話し合いか ら約半年で新しい教室を立ち上げることができた。天候により参加者数が左右されるこ とが課題だが、参加者の方は運動を続けることで「体調が良くなった」「体が温かく なった」等と効果を実感されている。

Café よってっ亭

きっかけ

柏原地区では長年続いている柏原サロンがあるが、参加者の高齢化と協力員の担い手不足が課題としてあがっていた。サロン活動を知らない若い世代の人にも知ってもらいたい。

メンバー サロン代表者、副 代表者、ボランティア、ボラ ンティアコーディネーター、 地域福祉コーディネーター、 地域包括職員

取り組み内容・活動内容

年齢を限定せず比較的若い世代から地域デビューの場を作ることと、ボランティア希望の方と地域活動のマッチングの機会を作るという2つのテーマで、ボランティアコーディネーターにも参加していただき話し合いを行い、月1回第4水曜日のぼり旗を立て、本格的なコーヒーが100で飲める「Caféよってっ亭」を立ち上げた。ボランティアによるイベント開催なども行っている。



良かったこと・成果・今後の展望

年齢を問わず参加できる場としていることから、障がいをお持ちの方や小さいお子様連れの親子が立ち寄ることもある。ボランティアのマッチングでイベント開催もできている。 地域活動の良さを知ってもらい、将来の担い手につながることや、協力員としてボラン ティア活動に取り組める人のマッチングができると担い手不足解消につながると期待される。

布楽おしゃべり会

きっかけ

長年布絵の講師をしてきた高齢者Aさんが、転倒をきっかけに閉じこもりになり「一人でご飯を食べてもおいしくない」「地域から孤立したり、災害時等が不安」「自宅にスペースがあるから、気軽におしゃべりに来てもらいたい」と地域包括に相談が入った。

メンバー

本人、本人の友人、民生委員、 近くのサロンの協力員、地域福祉コーディネーター、地域包括 職員

取り組み内容・活動内容

令和6年4月から、Aさん自宅隣の工房スペースで「布楽おしゃべり会」を開始。 第2・第4火曜日の11時~ ※開催日には入口に目印の「のれん」が掛けてあります。 それぞれが得意なことをしながら交流し、はがきサイズの布絵の制作等も行います。皆で お弁当を購入し、昼食を一緒に食べています。





「おしゃべりって とっても大切!ど んな会にしよう か」

地域ケア会議の様子



良かったこと・成果・今後の展望

サロンが始まり、Aさんはとても元気になり、近所の友人や顔見知りも、サロンとして日程が決まっていると参加し易く交流の機会が増えて嬉しいと言われている。制度等は活用せず負担を減らし、ご本人を中心に緩やかな感じで自宅サロンを開催することができている。気軽な会なので新しい方も参加し易く、少しずつ参加者が増えることを目指している。

サロン フェリー

きっかけ

おれんじプラスカフェの登録や未来ヴィレッジ 手仕事プロジェクトの作品販売に協力して下 さっている喫茶アランシオネ店主より「店の定 休日に高齢者が参加できるサロンを開催した い」と地域福祉コーディネーターに相談が入り、 地域ケア会議を開催することとなった。

メンバー

アランシオネ (認知症カフェ 店主)

店主の思いに賛同し、役員を担 う予定の地域住民2名 地域福祉コーディネーター 地域包括職員

取り組み内容・活動内容

10月~月2回(第2・4日曜日の10時~12時)の定期開催開始。 参加費は500円(喫茶代込み)

美味しいお茶を飲みながらおしゃべりしたり、体操や麻雀等、参加者の希望も取り入れながら行っている。





良かったこと・成果・今後の展望

別の地域でサロンの立ち上げを経験した地域住民が店主の思いに賛同し、役員として関わることでスムーズに立ち上げに繋がった。喫茶店の常連の高齢者だけでなく、近所に住む高齢者も参加し、盛況に行われている。

運転をやめたり、店まで歩いて来ることができなくなった高齢者に対して、今後、「訪問型サービスD」を活用した送迎支援を行うことを検討している。

4

未来ヴィレッジ手仕事プロジェクト

きっかけ

令和2年に高齢者に手芸等の作品を寄付してもらい、 地域の喫茶店等で販売し、その売り上げで子どもたち にプレゼントを贈るという活動(未来ヴィレッジ手仕 事プロジェクト)が立ち上がったが、プロジェクトを 運営する担い手の不足等の課題があった。活動の継続 のために、地域に運営を協力してくれる人はいないだ ろうか・・・。

メンバー

未来ヴィレッジ代表、MM グループ(サロンの運営等 を行っているボランティア グループ)のメンバー、地 域福祉コーディネーター、 地域包括職員

取り組み内容・活動内容

高齢者が手作りした手芸作品等を地域の喫茶店等で販売し、これまで三か所の小学校に一輪車やボール等を寄贈。売り上げの一部を材料費に充てることもある。特別養護老人ホーム入居者の作品をリメイクして販売したり、サロンで販売用の作品作りをする等、活動の幅が拡がっている。



これまで柏原・鳥居松・ 丸田小学校にプレゼント を贈りました!









作品の販売に協力 して下さる喫茶店 等を募集中です!





良かったこと・成果・今後の展望

作品を提供して下さる高齢者から「作品作りが生き甲斐」と言って下さっていたが、運営の 担い手不足が大きな課題だった。地域活動をしている人同士が互いの活動を知り、協力し 合ったり、施設やサロン活動と連携することで活動を発展・継続することができている。

ぎゅうぎゅう倶楽部

きっかけ

春日井区での子どもに関する活動から、牛山区でも地域の子どもたちが活発に参加できる活動や、子どもと高齢者が交流できるイベントを開催したいという代表の思いから計画が始まった。

メンバー

- 区長
- ・子育て世代の地域住民
- ・牛山小学校のPTA役員
- ・地域福祉コーディネーター
- · 地域包括職員

取り組み内容・活動内容

子どもたちが参加できる活動として、7月に子ども食堂を開催。多世代で交流できるような活動を開催するため、9月に向けてイベントを企画し、お彼岸にあわせておはぎまつりを開催した。今後も多世代交流ができる催しを予定している。



SNSや小学校の情報 配信アプリ等を活用 してお知らせ



親子での参加も多く、 沢山のおはぎができ ました





良かったこと・成果・今後の展望

協力員の方が案内チラシを作成し、近隣の公共施設での掲示や町内の回覧版、包括からの 声かけなどで地域の方にお知らせすることができた。お彼岸にあわせて、おはぎづくりを 行い、参加者全員で楽しく食べた。親子で参加している方が多く、子どもは約40名、高齢 者は5名が参加した。高齢者の中には、お墓参りに行くなど都合が合わなかった方もおり、 今回の結果を参考に今後の日程や活動内容について検討していくこととなった。

高山にこにこサロン

きっかけ

グランドゴルフをされている方から、「参加者 の高齢化と開催が天候に左右されやすいという 課題があり、今後も長く通い続けられ、天候に 左右されないサロンを立ち上げたい」とご相談 いただいた。

メンバー

- ・グランドゴルフ代表者・協力員
- ・民生委員
- ・地域福祉コーディネーター
- ·地域包括職員

取り組み内容・活動内容

- ・開催日時:高山公民館にて第2・4金曜日、9時~12時。
- ・内容:茶話会、健康体操、卓球、健康麻雀など。

好きな活動が選べるサロン。月ごとにイベントなどを企画し実施している。

(お笑いのDVD視聴や大きなかるたとり、忘年会等)。



囲碁



チラシの回覧や包括の広報、近隣住民への声掛けにてお知らせ



良かったこと・成果・今後の展望

複数の活動(茶話会、健康体操、卓球、健康麻雀)の中から自分で選べるようにしたことで、興味を持つ方が多く、たくさんの方が楽しめるサロンとなった。男性の方も参加されており、参加者の方からは「夫は麻雀が好きだから誘ってみる」というお声もあり、男性も夫婦でも参加しやすいサロンの内容になっている。

ふるさと散歩の会

きっかけ

地域を良くするために関わりたいと考えている住民の方と 何度か顔を合わせる機会があり、同じ趣味で集まれるとい いなという意見があった。一方、「地域で何かできること があれば貢献したい、歴史の話なら得意だよ!」という高 齢の男性がいた。両者をマッチングし地域の歴史を学ぶ会 が発足した。

メンバー

民生委員、地域住民 10名程度 地域包括職員

取り組み内容・活動内容

活動は月に1回。歴史についてテーマを決めて、2か月で1クールとする。1回目はテーマについて講義を受ける。2回目はそのテーマの場所に実際に行き、講師の話を聞きながら歩いて回る。講師は、歴史の話が得意な男性の他、地域住民も担っており、お互いに知識を共有し学びあっている。



良かったこと・成果・今後の展望

住民の方からは、自分の地域の歴史の話を聞いて、実際にその土地に住んでいても今まで知らなかったことが多く勉強になったとの意見があった。また、歩いて回ることで運動にもなり、他の住民との交流もできるなど、心身ともに健康になるとの話も聞かれた。今後は歴史にまつわる映画観賞やクイズ大会なども企画しており、歴史を多方面から吸収していきたいと考えている。

6

🔮 地域共生社会の推進に向けた取り組み 1 🔮

「だれもが居場所のある まちづくりを目指して」<mark>.★.</mark>

【発表】地域福祉コーディネーター



🍨 地域共生社会の推進に向けた取り組み 2 🤹

「認知症本人の声を聞き、受け止める」

~1人1人の声を大切にできる

地域づくりをめざして~

【発表】

地域福祉コーディネーター (認知症地域支援推進員)





令和6年度 地域ケア会議報告会 ~地域ケア会議の参加者と創った取り組み~



令和7年2月17日

春日井市地域共生推進課 春日井市地域包括支援センター